

英語学習支援センター

English Learning Center (ELC)

2025 利用ガイド



■新入生・重要■
GLIP授業成績反映や
TOEIC-IPテスト、
利用ルールについて
必ず目を通すこと。

・・・目次・・・

1. ELCの概要	表表紙
2. ELCの利用方法	p. 1
3. ELCが提供する学習プログラム	
1. Speaking SessionとELCセミナー	p. 2
2. Free Talk	p. 5
3. Quizlet	p. 5
4. Vocabulary Test	p. 6
5. Recording Task	p. 7
6. ATR CALL BRIX	p. 9
4. ELCポイントと成績への反映	p. 10
5. ELCの手厚いサポート	
1. Writing Support Desk	p. 11
2. ELC Library	p. 11
3. 英語学習アドバイジング	p. 12
4. 英語力強化講習	p. 12
6. 英語能力評価	
1. TOEIC-IPテスト実施について	p. 13
2. TUFS Record登録について	p. 13
7. ELCの年間スケジュール・問い合わせ	裏紙裏

別紙：『2025年度ELC学習課題（TOEIC-IP含む）と成績について』



English website available.

1 ELCの概要

英語学習支援センター（English Learning Center；以下、ELC）は英語力最適化プロジェクトの一環として、2008年度に設立されました。ELCは様々な「英語自律学習プログラム」を提供し、学生の皆さんの英語学習を総合的にサポートしています。

自律的な学習者を目指す

ELCは自律的な学習者を育てることを目的としています。自律的な学習者は下記のようなサイクルで、自ら主体的に学習します。

- ①目標の設定
- ②学習教材・方法の選択
- ③学習過程のモニター
- ④学習結果の評価
- ⑤目標の再設定

現在の自分の能力を客観的にとらえ、目標を設定し、学習の最適化を図ることが重要です。

能力に応じたプログラム

- 各自の能力に応じた学習プログラムを提供しています。
- 言語能力の指標として国際的に広く用いられている欧州評議会が定めたヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)を利用し、自分のレベルに合わせて学習できるよう、サポートします。
- *CEFRレベルに関しては、p.3 参照

学習成果の確認

- 英語力を継続的に測るため、複数の英語外部能力試験TOEIC-IPテスト等を実施します。
- テストの結果は、卒業時に大学から配布される学修記録TUFSディプロマ・サプリメントに掲載されます。

Speaking Session

英語話者の英語アドバイザーや留学生と少人数で英会話

e-Learning Program

自分のペースやレベルに合わせて選べるプログラムを提供

Writing Support Desk

英語のレポートやエッセイを英語アドバイザーが個別にアドバイス

英語外部能力試験

TOEIC-IP テストListening & Reading、Speaking & Writingを実施し、今後の学習に役立てるために英語4技能を測定

英語力強化講習

TOEIC や IELTS など、英語試験の対策講習などを開講

English Library

ベストセラーや Graded Readers、英語試験対策本や問題集等、英語書籍の貸出

TUFS World Language Centerは、TUFS World Language Center内に設置され、生きた多言語学習の場を提供しています。

World
Language
Center
(Lingua)

英語学習支援
センター(ELC)

Linguaテスト
センター

CEFR-J x 28
プロジェクト

English
Lounge

World Language Center (Lingua)

TUFSの言語教育、言語学習を多角的に支援

英語学習支援センター(ELC)

英語学習を総合的にサポート

English Lounge

ELCのサテライトとして自由な英語空間を提供

Linguaテストセンター

英語スピーキングテストBCT-SとCEFR-J 英語 Can Do テストの開発

CEFR-J x 28 プロジェクト

28言語教育資源、汎用シラバス、評価システム等開発

2 ELCの利用方法

■手続き

ELCを利用するには、以下の手続きを完了してください。

1. 大学HPで公開されている**ELCガイダンス動画**を視聴する。



2. 視聴後、**MOEから「2025年度ELC利用登録申請書」**を提出する。

※ MOEとは、東京外国語大学の新しいMoodleシステム「Moodle for Open Education」の略称で、愛称は「モエ」です。

※ 一度提出すれば、再提出は不要です。

■MOEのELC学習プログラムへのアクセス方法

- ELCの各プログラムを利用するには、以下の手順でMOEにアクセスしてください。

1. 大学の**ユーザアカウント**と**青パス**でログインする。
2. TUFSのMOEに入り、「すべてのコース」から「英語学習支援センター（ELC）」を選択する。
3. 「ELC Speaking Session …」など、登録したいコースを選び、「私を登録する」をクリックする（初回のみ）。
4. 登録が完了すると、利用を開始できます。

※ オンライン予約方法もこちらから確認できます。

- MOEには、Recording TaskやVocabulary Testなど、ELCのオリジナル教材を定期的にアップします。



【重要】MOE使用時の推奨環境と提出ファイル形式

1. 推奨ブラウザ：Google Chromeを使用してください。
 2. 提出ファイル形式：Word（.doc または .docx）のみ受け付けます。
- ※ PDFやPages形式のファイルは不可。再提出が必要になります。

3 ELCが提供する学習プログラム

① Speaking SessionとELCセミナー

■概要

- Speaking Sessionでは、**1～5人の少人数グループ**で英語アドバイザーや留学生と会話をを行い、**実践的な英語力**を効果的に鍛えることができます。対面またはオンラインです。
- セッションは英語力のレベルによって分かれています。
- **ELC Seminar** は特定のテーマに沿って英語で議論し、より深い理解を得るセッションです。不定期で開催しています。
- Speaking Session や ELC セミナーに参加した後、MOE から英語でエッセイなどを提出しポイント認定を受けると、1ポイントが付与されます（ポイントになるのは、セッションの各種類ごとに1週間に1回まで）。
- 春・秋学期 月～金曜 **11:00～16:40**（1回40分）、ELCまたはオンラインにて開催しています。

■セッションの種類

- 週ごとに決められたトピックについて、気軽に話すセッションです。英語で話すことに慣れた人におすすめします。
- 事前に課題を読み、準備をしてから参加します。

Regular Session



- 様々な時事問題をトピックとして扱い、参加したメンバーと意見交換しながら、より深く話し合います。
- 留学前準備や帰国後の言語力の維持におすすめです。
- 事前に課題を読み、準備をしてから参加します。

Academic Session



- 大学生活に関連するトピックを扱います。
- キャンパスライフに関連した場面設定で、留学生活にも参考になります。
- 事前に課題を読み、準備をしてから参加します。

Practical Session



さまざまな種類のセッションに積極的に参加し、学びの幅を広げましょう。

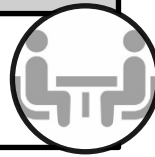
- ビジネスミーティングや商談などの場面を扱います。
- ビジネスの場面で提案したり、意見を述べたりするなど、実践的な練習ができます。
- 事前にテーマに応じた準備をしてから参加します。

Business Session



- 英字新聞の記事やTED Talkをもとに議論する練習をします。
- 事前にディスカッションの進め方などのポイントを学び、セッションで実践、練習します。
- 事前に課題を読み、準備をしてから参加します。

Discussion Session



- テーマの設定はなく、興味のあることを自由に話せます。
※ポイント付与対象外

Free Talk



- 会話のコツ(strategy)を学ぶセッションです。
- 4-5月のみの期間限定開催
- Regular sessionのトピックと連動しています。

Strategy Session



Session	目標CEFRレベル*	英語力
Strategy (4-5月のみ開催)	A2/B1	自分や身の回りのことを伝えられる
Regular	B1	日常的なやりとりができる (B1)
	B2	社会人として英語で仕事ができる (B2) 高度職業人・専門家に必要な英語力 (C1)
Practical	B1/B2	
Academic	B2/C1	
Business	B2/C1	
Discussion	B2/C1	

※CEFRとは欧州評議会が定めたヨーロッパ言語共通参照枠のことです。言語力の指標として国際的に広く用いられています。

■セッションの予約方法

- 予約は、オンラインで行います。
- 予約サイトRESERVAにアクセスし、必要事項を入力してください。
- 予約枠の公開は1週間前からです。
- メールは**必ず外大アドレス (@tufs.ac.jp)**を使用してください。
- オンライン予約方法などの詳細は、MOEのELC Speaking Sessionコースで確認してください。



■トピックと事前課題

- セッションはあらかじめ決められたトピックに基づいて進行します。
- 事前課題やトピックはMOEにアップロードされますので、事前に取り組んでください。

※ セッションに参加する前に、課題をダウンロードして手元に準備をしておきましょう。

■セッションの時間割

- 大学授業の時間割と異なるので、注意ください。

■遅刻・欠席について

- 5分以上遅刻すると欠席扱いとなり、ELCポイント付与の対象外になります。
- セッションの前日まではオンライン予約システムから予約をキャンセルができます。
- 無断で欠席したり、前日や当日にキャンセルしたりすると、他の方の学習機会に影響を与えてしまいます。必ず予定を確認してから予約してください。
- やむを得ず当日にキャンセルする場合は、必ずセッション開始前までにELCにメールで連絡してください。連絡がない場合は「無断欠席」扱いになります。
tufs-elc@tufs.ac.jp
- ELC学習課題対象者がセッションを2回以上無断欠席すると、2回目から1回欠席ごとに1ポイントの減点になります。

TUFS 授業時間	ELC (3F/Online) English Lounge (4F)
2限	11:00-11:40
昼休み	11:50-12:30
3限	12:40-13:20
4限	14:20-15:00
	15:10-15:50
5限	16:00-16:40

■セッション開催場所について

- 開催場所は、予約画面やELC掲示板などで確認してください。

❖ オンライン実施の場合 (Zoom)

- Zoom URLはMOEのELC Speaking SessionコースやELC Seminarコース掲載の情報を確認してください。
- 事前にマイク音声をチェックしてください。画面はオンにしてください。

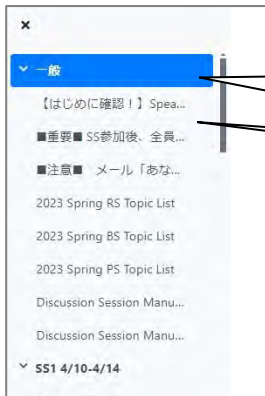
❖ 対面実施の場合 (ELC, English lounge)

- 掲示物を見て、該当ブースへ移動してください。
- 同時に複数のセッションを実施しています。間違えずに自分の予約したセッションに参加するよう、注意してください。



■セッション終了後

- **全員、必ず** エッセイ・自己評価シートを記入しMOEから提出してください（ただし、Free Talkにはエッセイの提出は不要です）。
- 課題ポイントが必要な場合は提出後、ポイント認定されたことを必ず確認してください。
- 認定されるまで時間がかかります。提出に不備があった場合、再提出をお願いします。
- ELC学習課題に関しては、別紙：『2025年度ELC学習課題（TOEIC-IP含む）と成績について』を参照のこと。



トップページ → 「一般」の 카테고リーに、利用方法やエッセイ提出、セッションに関する注意点の資料がアップロードされています。よく読んでから取り組んでください。

提出用フォーマットについて

エッセイ・自己評価シートの提出には、指定されたフォーマットを使用してください。
PDFやPages形式での提出は受け付けません。
フォーマットに不備がある場合は、再提出をお願いすることになりますので、必ず規定の形式を確認してください。



セッションの事前課題について

該当する週の枠に、各セッションの種類ごとの事前課題が記載されています。
事前に内容を確認し、必ず準備を整えてから参加してください。

自己評価・エッセイの提出について

該当週の枠に、各セッションの提出箱があります。
参加したセッションの提出箱に、記入済みの自己評価シートとエッセイをアップロードしてください。

■ポイント認定とエッセイの書き方、提出方法について

参加	- SessionまたはSeminarに参加。 5分以上の遅刻はポイント対象外。 - 無断欠席は、二回目以降、ポイントを1点ずつ減点。
エッセイ/ 自己評価	- MOEのSpeaking Session/Seminarから、「エッセイ・自己評価シートフォーマット」をダウンロードし、Sessionで話した内容などを100～150語の英語でまとめる。他の参加者やアドバイザーが話した内容も含めて具体的に記述し、必ず英語で書くこと。参加後の自己評価も記入する。 - ファイル名：「学籍番号_氏名_参加日_アドバイザー名」 - 必ず指定フォーマット（Word）で提出する。PDFやPagesなどは受け付けません。
提出	- MOEのELC Speaking Session/ELC Seminarから、「Regular課題提出」などの該当するSession提出箱に、正しいファイル名で保存したWordファイルを提出する。（提出完了まで10秒ほど待機） - 提出締切: セッション参加日の週の日曜日23時（課題締切週は異なる場合があるので注意）
ポイント 認定	- ELCで内容確認後、MOEの評点欄にポイント数が表示され、コメント欄に「1ポイント認定します」と記載される。 - ポイントの付与を必ず確認し、不備がある場合は再提出する。 - 再提出が必要な場合：提出済みのファイルを削除し、修正したファイルを再提出期限までに再提出する。

[ポイント付与例]

- Regular session 1回、Academic session 1回参加 → 各それぞれ1ポイントで合計2ポイント
- Regular session 2回参加 → 1ポイント（2ポイントではありません）

Academic/Business/Practical/Discussion Session は事前課題あり。

[語数制限]

多すぎても少なすぎてもポイントになりません。

文字カウント
Wordで本文を選択し、
[校閲]→[文字カウント]

② Free Talk

■概要

- 通常のSpeaking Sessionに加え、**より気軽に英会話を楽しめる「Free Talk」**も実施しています。
- リラックスした雰囲気の中で英語に触れられる絶好の機会です。ぜひ、気軽に参加してください。

■使いかた

- 4階 English Loungeに直接来て、参加してください。
- 予約不要です。
- 春・秋学期の毎週行っています。
- 実施スケジュールは、4階ラウンジ掲示板やHPなどで確認してください。



③ Quizlet

<https://quizlet.com/>

■概要

- CEFR-J Word List語彙学習ができる教材です。
- スマホでもPCでも、手軽に語彙が学習できます。
- 1ユニット30語の語彙は、ELCオリジナルの例文付きです。
- Quizletで学習した後、MOEのVocabulary Testに挑戦しましょう。
- Quizletによる学習のみの場合、ポイントの付与はありません。

■使いかた

- レベルが2つあるので、TOEIC650点を目安に選んでください。
- ユーザー名などは「新規登録」後、各自で設定してください。
- トピックはSpeaking Sessionと連動しているので、セッション参加前に学習してみましょう。

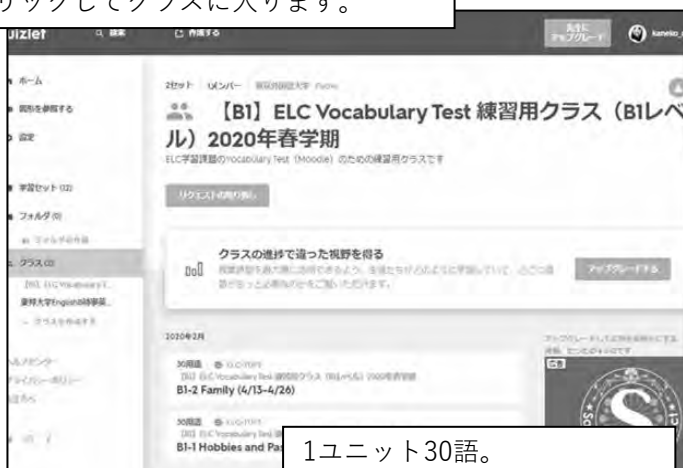
B1 ELC Vocabulary Test 練習用クラス TOEIC 645点以下対象

春学期 <https://quizlet.com/class/13851287/>
秋学期 <https://quizlet.com/class/15648740/>

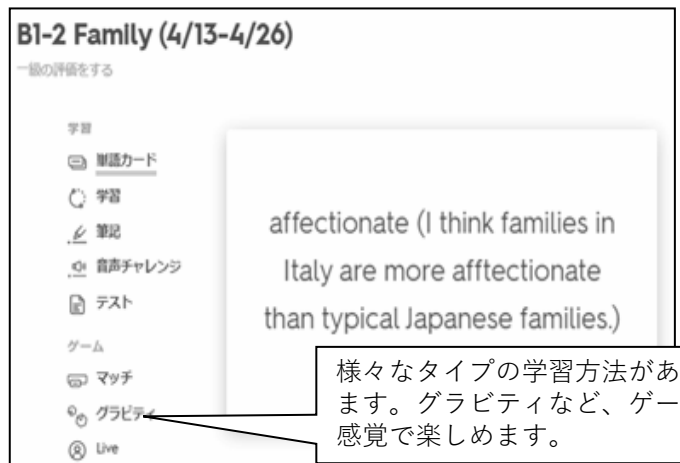
B2 ELC Vocabulary Test 練習用クラス TOEIC 650点以上対象

春学期 <https://quizlet.com/class/13851417/>
秋学期 <https://quizlet.com/class/15648752/>

「クラスへの加入を申し込む」をクリックしてクラスに入ります。



1ユニット30語。
トピックはSpeaking session
と連動。



様々なタイプの学習方法があります。グラビティなど、ゲーム感覚で楽しめます。

④ Vocabulary Test

■概要

- MOEにあり、CEFR-J Word ListのB1-B2レベルの語彙から、Speaking Sessionのトピックに関連する語彙を厳選しています。ELCオリジナルの例文とともに、語彙を学習できます。
- コース内に毎週、小テストがアップされ、多肢選択15問、穴埋め15問の計30問です。
- 得点が30点、評点が1点で1ポイント認定されます。同じ週にB1とB2の両方を受験しても付与は1ポイントのみです。ELCからポイント通知のお知らせは届きません。

■使いかた

- Quizletで扱う単語と同じです。Quizletで学習してから、Vocabulary Testに取り組みましょう。
- Speaking Sessionのトピックに連動しているので、セッション参加前に学習してみましょう。
- レベルの目安として、TOEIC 650点以上はB2レベル、TOEIC 645点以下はB1レベルがお勧めです。
- 受験は指定された期間内（MOEに表示）でのみ可能です。期間を過ぎると受験できません。

受験するレベルを選択（B1 or B2）

1

Test 1 【B1レベル】 Hobbies and Pastimes

完了マークする

開始予定: 2024年 04月 08日(水曜日) 00:00
終了予定: 2024年 04月 14日(日曜日) 23:00

B1レベル第1週目Regular Sessionのトピック (Hobbies and Pastimes) の語彙テストです。全問正解して1ポイントとなります。全問正解するまで何度でも挑戦できます。(受験期間: 4月8日~4月14日)

Test 1 【B2レベル】 Hobbies and Pastimes

完了マークする

開始予定: 2024年 04月 08日(水曜日) 00:00
終了予定: 2024年 04月 14日(日曜日) 23:00

B2レベル第1週目Regular Sessionのトピック (Hobbies and Pastimes) の語彙テストです。全問正解して1ポイントとなります。全問正解するまで何度でも挑戦できます。(受験期間: 4月8日~4月14日)

5

開始日時 2024年 02月 07日(水曜日)

状態 終了

完了日時 2024年 02月 07日(水曜日) 17:03

所要時間 9分 43秒

満点 30.00 / 30.00

評点 1.00 / 1.00 (100%)

He wants to () his mother.

1つ選択してください:

A. riddle

B. accompany

C. afford

D. knit ✓

あなたの答えは正解です。
正解: knit

30問すべて正答すると合格です！

レビュー画面で、正解を確認します。

2

Test 1 【B1レベル】 Hobbies and Pastimes

完了マークする

開始済み: 2024年 02月 07日(水曜日) 00:00
終了予定: 2024年 02月 14日(水曜日) 23:00

B1レベル第1週目Regular Sessionのトピック (Hobbies and Pastimes) の語彙テストです。全問正解して1ポイントとなります。全問正解

「小テストを受験する」をクリック

小テストを受験する

6

テストナビゲーション

開始日時 2020年 03月 11日(水曜日) 00:41

状態 終了

完了日時 2020年 03月 11日(水曜日) 13:53

所要時間 13 時間 12 分

得点 23.00 / 30.00

評点 0.77 / 1.00 (77%)

問題 1

不正解 0.00 / 1.00

問題にフラグをつける

My family dog was wild when he was a puppy, but now he is so tamed. ✕

私の家の犬は、子犬の頃は、不正解 不正解 いなかったが、今はよく飼い慣らされている。

問題 2

正解 1.00 / 1.00

問題にフラグをつける

My mother recommended that I cease to tweet so I can focus more on my university studies.

私の母は、私が集中できるように、母がツイッターを止めるよう勧めた。

間違えた箇所にカーソルを移動させると、正解が表示されます。

画面一番下の「レビューを終了する」をクリックすると、再度挑戦することができます。

「もう一度受験する」をクリック。前回入力した答えが残っているので、間違えた箇所だけ解答し直します。

3

entertain myself by reading or studying whenever I feel lonely.

孤独だと感じたときは、いつでも読書したり勉強したりして自分を楽しませる。(en-----)

30問すべてに解答したら「テスト終了」をクリック

テストを終了する...

7

受験 状態

レビュー 終了

送付日時 2020年 03月 11日(水曜日) 13:53

最高評点: 未評定 / 1.00

もう一度受験する

1.00 レビュー

0.77 レビュー

次の画面の「すべてを送信して終了する」をクリック

⑤ Recording Task

■概要

- MOEにあります。
- 会話に役立つストラテジーを学びます。英語でディスカッションを進めるコツです。
- コース内に毎週、質問5つがアップされます。該当するストラテジーを学習して、5つの質問の回答を英語で録音します。
- 課題の詳細説明はMOEに掲載しています。
- ポイント認定については、別ページにて説明します。

■使いかた

- 下記の教材のように、ストラテジーを学んだあとに、実践練習のための質問が5問あるので、実際にストラテジーを使用して話します。
- 録音するので、自分の発話を確認できます。
- Speaking Session参加前の練習や復習に活用してください。

質問例

1. Do you agree that learning a foreign language can lead to “cultural invasion”?
2. Do you think it is too early to begin learning a foreign language at elementary school?
3. Is it true that studying a foreign language can have a negative impact on a child’s education?

Discussion Strategy 1 – Justifying your Opinion

In discussions, it is important **to support your opinion**. **Giving reasons** to justify your opinion helps other people take your ideas more seriously. It also shows that you have thought about your ideas carefully. Whenever you share an idea, you should **give supporting ideas**, and if you can, an example. You can use the following three-step method.

Idea

Support

Example

Useful Phrases		
Idea	Support	Example
For me...	Due to...	Consider...
In my view...	As...	Look at...
From my perspective...	The reason is that...	Think about...
In my opinion...	One reason is that...	What if...
		For example/instance...

Example Discussion:

Do you think making friends is an important part of a part-time job?

Idea

Support

Example

For me, it is good if you can make friends with your co-workers, but it is not important.

The most important thing is to work well together, as you all have the same aim, to do your job well.

Think about the business world. Being friends with your colleagues is irrelevant, what is important is whether you can work well as a team to achieve the company's goals.

TIPS:

- ✓ Don't be afraid to build on other people's ideas. If someone gives their opinion and you agree, you can **add your own reasons or examples** to show you agree. On the other hand, if you disagree with someone you can **use an example** to show why you think they are wrong.
- ✓ Having an example is a good way to support your argument, but it is **not always required**. If you have difficulty thinking of an example, don't worry! Just try to give a reason to support your idea.

■ Recording Taskの提出方法とポイント認定について

準備	- MOEに掲載している録画課題の取り組み方についてよく読む。 - MOEのELC Recording Task コースで該当ストラテジーを学ぶ。 - 該当のAcademic／Practical Session事前課題を読む。
録音	- 録音タスク（マイクのアイコン）をクリックし、5つの質問に英語で答えて録音し、提出してください。 - 各質問には英語で10秒以上答えて録音してください。 - 必ず指定されたストラテジーを使用してください。 指定されたストラテジーが使われていなかったり、録音時間が10秒未満の場合、ポイントは付与されません。
提出	「提出」ボタンをクリックして提出してください。 - 提出締切は、該当週の日曜日の23時です。（課題の締切週が異なる場合があるので注意してください。）
ポイント認定	- ELCで内容確認後、MOEの評点欄にポイント数が表示され、コメント欄には「1ポイント認定します」と記載されます。 - ポイントが付与されたかを必ず確認してください。不備がある場合は再提出が必要です。 - 再提出が必要な場合は、期限内に再度録音して提出してください。

1

・ Discussion Strategyを使用して答えてください。

・ 10秒以上は話して下さい。10秒未満だとポイントが認定されません。

提出物をアップロード・入力する

「提出物をアップロード・入力する」をクリック。

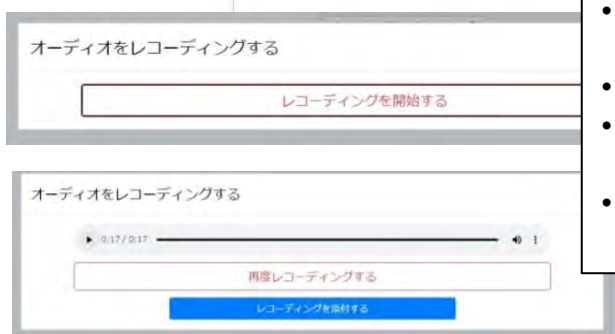
2

▼ 提出物をアップロード・入力する

オンラインテキスト



マイクのアイコンをクリックし、質問に英語で答えて録音する。

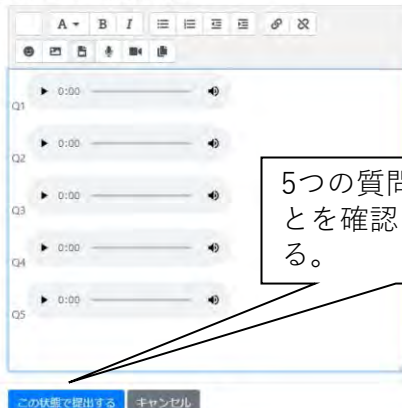


- 「レコーディングを開始する」をクリックして録音を開始してください。
- 録音完了後、内容を再生して確認してください。
- 問題がなければ、「レコーディングを添付する」をクリックして提出してください。
- 録音に問題がある場合は、「再度レコーディングする」をクリックして再録音してください。

3

提出物をアップロード・入力する

オンラインテキスト



5つの質問に答えたことを確認して提出する。



提出ステータスの確認画面

⑥ ATR CALL BRIX

<https://atr-call.tufts.ac.jp>

■概要

- 語彙力アップを目指すe-Learningプログラムです。
- 「TOEFL究極単語5000」では、TOEFL頻出の一般語彙や学術語彙を学びます。
- 発音やイントネーションの練習も可能です。
- 20ブロック (BRIX) 完了で1ポイント付与。

■使いかた

- ログインに、大学のユーザアカウントと青パスを使用してください。
- 2024年度以前に入学の場合は、メールでELCまでご連絡ください。
- マイクが必要な学習があります。用意して開始してください (PC内蔵マイクも可)。

「クラスへ」をクリック

〇〇年度〇学期をクリック。

「一般語彙」または「学術語彙」を選びます。

ブロック(BRIX)を20個終了すると1ポイント認定されます。

発音練習の場合、録音後に「評価」をクリックしてください。

一部のブロックでは、評点が50点を超えないと次に進めません。4回目以降の録音は、点数に関係なく進むことができます。

学習したいUnitをクリックします。

「学習したBRIX：金と銀の合計」が表示されます。

この数は累計で表示されるため、秋学期には春学期に学習したBRIX数を差し引く必要があります。

単語レベルから文レベルまで、多様な形式でターゲット語彙を効果的に習得できます。

4 ELCポイントと成績への反映

- GLIP英語科目の英語A1-A4を履修する場合は、ELC学習課題に取り組む必要があります（再履修者を含む）。ELC学習課題の達成度は、授業成績の一部に反映されます。
※ 編入生・交換留学生は除きます。
- 専攻言語が英語の1年生（国際社会学部のアフリカ・オセアニア地域を除く）は、課題達成（10ポイント取得）が進級判定要素に含まれますので、GLIP英語科目を履修するかどうかに関わらず、必ずELC学習課題に取り組んでください。学習プログラムを自由に組み合わせ、各学期10ポイント分の学習をします。
- 10ポイント以下でも、**必須である Speaking SessionまたはELC Seminarのポイント**を取得していれば、学習期間中に獲得したポイント数が成績に反映されます。
- **提出物に不備がある場合は、学習ポイントになりません。**各課題の説明をよく読んで取り組んでください。
- 締め切り後の学習は、ポイントには反映されません。

- **MOEの登録は絶対、解除しないでください！**解除すると学習ポイントが消えます。
- 成績への反映に関する内容については、別紙「**2025年度ELC学習課題（TOEIC-IP含む）と成績反映について**」を読んでください。

ポイント締め切り後も、各種プログラムは利用できますので、積極的に活用してください！

ELC学習課題ポイントの確認方法について

- ELCでは、個別のポイント確認については対応できませんので、各自で管理してください。
- MOEの課題で取得したポイントは、MOE内で確認できます。
- ATR CALL BRIXの学習状況はMOEでは確認できません。サイトのトップページで達成状況を確認してください。
- ポイントの申請手続きは不要です。達成状況に基づいて自動的に集計されます。

■ MOEの課題で取得したポイントの確認方法の例

ELC Speaking Session

コース	設定	参加者	評価	レポート	さらに▼
▼ 一般					
DS1 エッセイ・自己評価提出	0.00 % (空白)	-	0-1	-	
Recording Task 1	100.00 %	1.00	0-1	100.00 %	1ポイント付与します。
Σ コース合計	-	1.00	0-1	100.00 %	

各コースのトップページ→「評価」をクリック。

各コースの評価ページで、達成状況やコメントなどを確認できます。
評価「1」は「1ポイント」を意味します。

5 ELCの手厚いサポート

Writing Support Desk

■概要

- 英語の文章を、英語アドバイザーに見てもらうことができます。
本学の学生(学部生優先)は誰でも利用でき、アドバイザーのアドバイスを受けながら英語のライティング力を高めることができます。
- 対象：授業のレポート、プレゼンテーションやスピーチ原稿、履歴書・カバーレター、IELTSやTOEFL、TOEICなどのライティング、留学やインターンシップ、奨学金などの申込書類、論文要旨など

■使いかた

- 日時：春・秋学期
- スケジュールはMOEやRESERVA、ELC掲示板で確認してください。
- 場所：Zoom（オンライン実施）または、対面でEnglish Lounge（研究講義棟4階）で行います。Zoom URLについては、MOEのWriting Support Deskコース掲載情報をご覧ください。
- 事前予約が可能です。予約方法や詳細はMOEでご確認ください。
- 当日、空きがあれば、予約なしでも受付可能です。
- 時間を有効に使うために、疑問点や優先して見てほしいところを整理しておきましょう。



ELC Library

■概要

- ELC（研究講義棟304室）にあります。
- Graded Readersやベストセラー書籍など、幅広いレベルや内容の英語書籍を貸し出しています。多読を通じて、英語力を向上させましょう。
- TOEIC、TOEFL、IELTSなどの資格試験対策用問題集や付属の音声CD、英語での面接や履歴書作成に役立つ書籍も利用できます。
- Japan Timesなど英字新聞や雑誌（English Journal、CNN English Express）も閲覧可能です。雑誌は新刊以外は貸し出しもできます。



■使いかた

- 開室期間中、ご利用いただけます。
- 通常、1回につき5冊まで、2週間借りられます。
- 夏・冬・春休み中は、長期貸出が可能で10冊まで借りられます。



英語学習アドバイジング

■概要

- 英語学習アドバイジングでは、学習者が自分の目標に向けて最適な学習戦略や方法を見つけるための支援を提供し、学習相談に応じます。
- アドバイジングはマンツーマンで行い、内容によっては継続的に一人ずつ大切にサポートします。
- アドバイザーは、英語教育を専門とする二言語使用者のELC教員または博士課程大学院生です。

■使いかた

- 事前予約制です。予約サイトからRESERVAから前日までに予約してください。
- キャンセルは、前日までは予約システムからご自分で行ってください。
- 当日のキャンセルはELCまで必ずメールで連絡してください。

英語力強化講習

■概要

- 英語力をより強化する目的で、夏学期・冬学期の長期休み中に実施します。
- ブリティッシュカウンシルなど、外部講師によるTOEICやIELTS対策講習、ディスカッションワークショップをオンラインで開催します。
- すべて無料です。通常、高額な講習料がかかるところ、貴重な機会です。
- 授業ではありませんので、単位の取得はできません。
- 先着順です。非常に人気のあるプログラムのため、ご希望の方はお急ぎください。
- 大学院生も歓迎ですが、申込多数の場合は学部生が優先となります。
- 予約方法を含め、大学のHPやELC掲示板、学内ポスター、学務情報システムなどで告知します。お見逃しなく。



TOEIC講習参加者の声

先生がとても優しく、常に前向きなので楽しみながら受講できた。満点取得者の目線からの勉強法や解き方のコツ、テスト当日の対策についてなど、具体的に伺えた。12月実施の大学でのTOEIC-IPテストでスコアが上がるか不安に感じていたが、今はそのような不安はなく、もっと先を見据えて前向きに取り組もうと思っている。

大学4年生です。もっと早くこの講座を受けられたらよかったと思うくらい、とても満足感のある講習でした！先生のパジティブな姿勢に励まされるとともに、オンライン講習特有の孤独感もなく過ごすことができました。後輩たちにもおすすめします。

TOEIC-IPテスト実施について

■概要

- 英語力を定期的に測定しています。
- 対象者は必ず、ELC実施のTOEIC-IPテストを受験してください。
- 時期が近づいたら、大学HPや学務情報システム、ELC掲示板を見るようにしてください。

<実施予定（2019年度以降入学者）>

入学時	Listening & Reading
1年次12月	Listening & Reading および Speaking & Writing
2年次3月	Listening & Reading (新3年生対象)

※3年次編入

入学時 Listening & Reading
3年次12月 Speaking & Writing

TUFS Record (愛称：たふれこ)申請方法

■ 概要

- 在学中に各自で以下の英語外部試験をうけたら、**その都度できるだけ早く**、下記のGoogle Formから「たふれこ」に申請してください。これにより、TUFS Recordに反映されます。
TOEIC公開テスト・TOEFL・IELTS・英検・ケンブリッジ英検、など
- ELCが実施するTOEIC-IPテストについては、申請は不要です。

■たふれこ申請方法

http://www.tufs.ac.jp/institutions/facility/tufssupport/tufss_record.html

- スコアを登録した「たふれこ」は、卒業時にディプロマ・サプリメントとして配布され、皆さんの在学中の学修成果を客観的に証明する資料として活用できます。

【学部】 TUFS Record(たふれこ)言語力
届け出申請フォーム(英語) / TUFS Record:
Score Submission Form (For English
standardized tests)

こちらは【学部】TUFS Record(たふれこ)言語力届け出フォーム：英語専用です。
英語以外の言語のスコアは、英語以外の届け出用「申請フォーム」別途申請してください。

※ご注意ください※ 複数の届け出がある場合には、一件ずつ、申請してください。

This form is only for English standardized tests' submission. If you want to submit scores
for tests in other languages, please use the form for <Languages except English>.

※Notice: If you have more than one test to submit, please submit it one by one

【卒業予定者については、デパート・マ・サプリメント正付安付期間を過ぎた場合、反映され
ませんので、ご注意ください。】

英語の届け出について不明な点等がありましたら、ELC@tufs.ac.jp までお問い合わせ
ください。

If you have any questions, please contact ELC@tufs.ac.jp.

■注意

- TUFSS Record (たふれこ)
の各言語力試験に関する窓口
「たふさぼ」は、ELCではなく、
「たふさぼ」になります。
- **たふさぼHP:**
<http://www.tufts.ac.jp/institutions/facility/tufssupport>
- 問い合わせ先: academic-support-center@tufts.ac.jp

TUFS Diploma Supplement

This form is to be filled out by the institution that has issued the diploma. It is to be attached to the diploma and made available to the public. It is to be filled out in the language of the diploma. It is to be filled out in the language of the diploma. It is to be filled out in the language of the diploma.

1. Information identifying the holder of the qualification

1.1 Name (in Japanese): **丸山 大** 1.2 Name (in English): **Gaku Tama**
 1.3 Date of birth (yy/mm/dd): **1993/05/01** 1.4 Student ID number: **8116103**

2. Information identifying the qualification

2.1 Name of qualification: **Bachelor's Language and Area Studies** 2.2 School: **School of Language and Culture Studies / Culture and Society / Culture and Society Studies**
 2.3 Major: Language / Region: **Turkish / West Asia and North Africa**
 2.4 Institution awarding the qualification: **Teikyo University of Foreign Studies** 2.5 Language(s) of instruction/evaluation: **Japanese/English**

3. Information of the level of the qualification

3.1 Level of qualification: **Bachelor's Degree** 3.2 Official length of programme: **4 years**

3.3 Accredited (equivalent(s)): **Graduated from high schools or higher secondary schools, has completed 12 years of formal education or have been recognised in the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan as having equivalent secondary education (The Public Notice of the Ministry of Education No. 190 issued in 1947)**

4. Information of the content of the qualification

4.1 Main(s) of study: **Full-time** 4.2 Programme requirement(s): **720 credits**

5. Learning achievements

5.1 Learning achievements: English **5.2 Learning achievements: Turkish (Turkish)**

5.1 Learning achievements: English 5.2 Learning achievements: Turkish (Turkish)

Reading: **C1** Reading: **B2**
 Writing: **C1** Writing: **B1**
 Speaking: **B2** Speaking: **B2**
 Spoken Production: **B2** Spoken Production: **C1**
 Writing: **B2** Writing: **C1**

6. External test results

6.1 External test results 6.2 External test results

Test name: **TOEFL iBT** Test name: **TOEFL iBT**
 Score: **80/100** Score: **80/100**
 Date of test: **2015/05/01** Date of test: **2015/05/01**
 Test centre: **Teikyo University Test Centre** Test centre: **Teikyo University Test Centre**

7. Other information

7.1 Other information 7.2 Other information

Other information: **None** Other information: **None**

8. Signature and stamp

8.1 Signature and stamp 8.2 Signature and stamp

Signature: **[Signature]** Signature: **[Signature]**
 Stamp: **[Stamp]** Stamp: **[Stamp]**

9. Date of completion

9.1 Date of completion 9.2 Date of completion

Date of completion: **2015/05/01** Date of completion: **2015/05/01**

[illegible]

ELC関連の重要日程

春学期

3/31	TOEIC-IPテスト(LR) (新入生、Online)
4/8	ELC開室、Speaking Session開始
4/14	Writing Support Desk開始
6/20	春学期ELC学習課題ポイント締め切り
7/13	Speaking Session/Writing Support Desk終了

夏学期

7/15-9/26	ELC休室、英語力強化講習開催予定
-----------	-------------------

秋学期

9/29	ELC開室、Speaking Session開始
10/6	Writing Support Desk開始
11/19-25	外語祭期間中ELC休室
12/1-5	1年生 必須 オンラインTOEIC-IPテスト(SWおよびLR)
12/12	秋学期ELC学習課題ポイント締め切り
12/24-1/4	ELC休室 (年末年始休業)
1/5	Speaking Session/Writing Support Desk再開
1/12	ELC休室
1/15	Speaking Session/Writing Support Desk終了

冬学期

1/19-3/31	ELC休室、英語力強化講習開催予定
3月下旬	新3年生 必須 オンラインTOEIC-IPテスト(LR)

※日程は変更する場合があります。

英語学習支援センター English Learning Center (ELC)

東京外国語大学 研究講義棟3階304室

開室時間：春・秋学期 平日 10:45～17:00

E-mail: tufs-elc@tufs.ac.jp <https://wp.tufs.ac.jp/elc>



■お願い

ELCのお知らせは、以下の方法で随時案内していますので、定期的にご確認ください。

- 各自のTUFSメールアドレス (XXX@tufs.ac.jp)
- ELCのウェブサイト
- 学務情報システム
- 大学のウェブサイト など

メールでのお問い合わせには、以下を必ず記載してください。記載されていない場合、内容を確認できません。

- 件名：問い合わせの概要
- 本文：学籍番号と氏名

